

くらしネットワーク

人のうごき
1月16日～2月15日に確認できた方
(敬称略、掲載はご承諾をいただいております)

お誕生 生まれた子 安井 結羽 田中 莉央	父 亮 英幹	母 絵梨奈 渚美	町内会 南町3丁目 第26
ご結婚 新郎 清水 謙次郎 林 伸敬	新婦 乃里江 友美	町内会 西町3丁目 12区	
おくやみ 亡き人 横幕 作一 早勢 トシ 山田 満 兼重 一男 林 敏 安井 美智江 鎌倉 トミ 谷地 澄子	歳 95歳 92歳 82歳 67歳 63歳 95歳 90歳 80歳	届出人 横幕 初枝 早勢 幸三 山田 幸子 兼重 美奈子 林 美佐子 安井 義則 鎌倉 克明 谷地 良子	町内会 18区 第22 11区 南町3丁目 東倉沼 31区 2西区 29

人口・世帯数 1月末日現在

人口	8,367人	(前月比-)	15人
男	3,887人	(前月比-)	5人
女	4,480人	(前月比-)	10人
世帯数	3,942戸	(前月比-)	5戸
出生	0人		
死亡	8人		
転入	20人		
転出	27人		
その他	0人		

夜間納付と相談の日
3月25日(月)
後5時15分～後8時
1階、税務課4番窓口

無料法律相談
3月26日(火)
後1時～後5時

森山大樹法律事務所(東町会館2階、完全予約)
予約・お問い合わせは15日(金)まで
(役場企画総務課総務室)

議会事務局から

お問い合わせは☎内線311
町議会第1回定例会の開催
2019年第1回定例会は3月11日、会期8日間の予定で開催します。

新年度一般、特別各会計予算案、町条例改正案など重要議案を審議予定です。併せて一般質問も予定しています。

初日は午前9時半の開会後、一般、特別各会計新年度予算案、条例改正案等を提案予定です。12日午後から17日まで議案調査等のため休会。18日に本会議再開後、一般質問、一般、特別各会計予算の審議などを予定しています。

定住促進課から

お問い合わせは住民室☎内線110、112、114
保健福祉課から
福祉のことと申請のお問い合わせは社会福祉室☎(内線501、503)、健康と食のことは保健指導室(内線504、507)、高齢者介護は地域包括支援センター(内線508、509)

要介護認定調査員を募集
大雪地区広域連合から委託を受けて、受託業務として介護保険の要介護認定調査を行う方(個人)を募集します。

業務内容 要介護認定調査
応募要件 ○介護支援専門員、保健師、看護師、准看護師、社会福祉士、介護福祉士、理学療法士、作業療法士、薬剤師のいずれかの資格を有する○訪問介護員2級以上を持ち、介護職員として1年以上の経験を有する○上川保健所の要介護認定調査員研修の受講必要

契約内容 ①単価契約②認定調査1件当たり3千800円(税)、交通費込み③調査に係る諸経費は受託者の負担(所定の調査票あり)
必要書類 履歴書、応募要件資格証明の写し

食事で健康に、栄養教室
食事の不適切な摂取、運動不足が原因の生活習慣病が年々増加し

くらし・ネットワーク

4月から国民年金の保険料が変わります

国民年金保険の保険料は、4月から月額1万6千410円、翌2020年度は1万6千540円と段階的に変更になります。納付期限までに納付をお願いします。

保険料を納付期限までに納めていないと年金の支給に必要な保険料納付要件などを満たさないため、被保険者の万一の障害、死亡時に支給を受けることが出来る障害基礎年金、遺族基礎年金などを支給できない場合があります。忘れずに納付しましょう。

保険料は、前納すれば納付方法や納付額によって割引の特典を受けることができます。

環境衛生指導員を募集

環境衛生指導員を募集します。応募希望の方はお申し込みください。

身近な食材で調理実習をします。バランス、味付けなどを確認し、食生活の見直しと健康を考える機会にしましょう。

日時 3月19日(火) 午前10時～午後1時ごろ
場所 保健福祉センター
対象 町民の方どなたでも(男性歓迎)

内容 「食べて防ごう生活習慣病」(メタボリックシンドローム)、講話、調理実習、試食(希望者は体脂肪測定可)
持ち物 筆記具、エプロン、三角きん(食材費の一部100円を自己負担)

老人保健センター、シニアセンターに改称
老人保健センターの名称が「東川町シニアセンター」に改称になりました。

採用 1人

応募資格 町内在住者、普通自動車運転免許
賃金 時給910円(自家用車借り上げ車賃等)

業務内容 町内各地区のごみの出し方指導等(ごみ収集車に同行) 締め切り 15日(金)まで
提出書類 履歴書、運転免許証
勤務地 町内全域
勤務 1回4時間(月13回)
選考 面接(申し込み者に後日連絡)

申し込み・お問い合わせ 定住促進課
びん類など資源ごみは正しくごみ出しましょう
資源ごみとして排出しているびん類の中に、混入してはいけないガラス製品、薬品びんが混在し、

▼会議室使用料 1回3000円(町民等1500円)、暖房料同10円(11～4月期、町民等は免除)

すくすく健康相談
生後1歳半健診の後、就学時健診を受けるまでの幼児と保護者を対象に、個別相談の「すくすく健康相談」を実施します。保健師や栄養士と一緒に子育ての不安や心配ごとを解決しましょう。

日時 3月14日(木) 午前9時～同11時
会場 保健福祉センター
対象 1歳半健診後就学前までの幼児と保護者
内容 計測、問診、子育て相談、栄養相談、発達相談
持ち物 母子手帳

申し込み・お問い合わせ 保健指導室(要申し込み)
教育委員会事務局から
お問い合わせは学校教育課☎内線581、582、しらかば学級は587

小西健二奨学金の奨学生を募集
小西健二奨学金の2019年度奨学生を4月に募集します(事前案内)。
向学心にあふれ、品行方正で学業優秀であつて、経済的に恵まれない環境にあると認められる学生

文化レクリエーション課から

お問い合わせはせんとびゅあ1☎74-6801
浅葉克己講演会
長年写真の町東川賞の選考に拘わつてきた同賞前審査委員、複合施設・せんとびゅあ、写真の町東

文化レクリエーション課から
お問い合わせはせんとびゅあ1☎74-6801
▼耐熱ガラス・陶磁器類▼照明器具ガラス▼建築用ガラス類▼ガラス食器類▼農薬等のびん

リサイクルできないケースが多発しています。選別をしっかりと守つてごみ出ししましょう。
以下のガラス類ごみは、「びん類」の資源ごみに混ぜないようにしてください。家庭ごみとして出す場合は、「不燃ごみ(燃やせないごみ)」として出してください。
お問い合わせは大雪清掃組合☎92-2247

を対象にした東川町独自の奨学金制度です(一時金の支給)。
町内在住だった故小西健二氏(平成21年に逝去)の遺志で始めました。遺贈を受けた3千万円を原資として町予算を加えて運用しています。

対象 ①国公立の短期大学、高等専門学校、大学に入学(または在学中)の学生で経済的に厳しい家庭環境にあると認められる者②保護者は1年以上町内に居住し、税等の滞納がないこと
奨学金 ①②とも予算の範囲で返却の必要がない一時金①短期大学生、高等専門学校生は10万円②大学生20万円
条件 東川町就学援助費該当世帯に準ずる

応募期間 4月1日(月)～同月30日(火)
締め切り 4月30日(火) 第1次

申請 交付申請書による(町教育委員会ホームページに掲載または同事務局で配布)。対象学生の入学年度に申請(ただし高等専門学校生は4年進級年度とする)
その他 町大学進学奨学助成金と重複申請可能(2019年度から改正)

申請 交付申請書による(町教育委員会ホームページに掲載または同事務局で配布)。対象学生の入学年度に申請(ただし高等専門学校生は4年進級年度とする)
その他 町大学進学奨学助成金と重複申請可能(2019年度から改正)

川賞のロゴデザインを手がけたデザイナー、アートディレクターの浅葉克己氏を特別講師に招いて、第45回東川町デザインスクールの講演会を開きます。

日時 3月31日(日) 午後2時から
場所 せんとびゅあIコミュニティホール
講師 浅葉克己氏(紫綬褒章、旭日小綬章、桑沢デザイン研究所長、東京TDC理事長、JAGDA会長など)

受講料 無料(要予約)
申し込み・お問い合わせ 文化レクリエーション課、eメールはdesignschool.higashikawa@gmail.com

を対象にした東川町独自の奨学金制度です(一時金の支給)。
町内在住だった故小西健二氏(平成21年に逝去)の遺志で始めました。遺贈を受けた3千万円を原資として町予算を加えて運用しています。

対象 ①国公立の短期大学、高等専門学校、大学に入学(または在学中)の学生で経済的に厳しい家庭環境にあると認められる者②保護者は1年以上町内に居住し、税等の滞納がないこと
奨学金 ①②とも予算の範囲で返却の必要がない一時金①短期大学生、高等専門学校生は10万円②大学生20万円
条件 東川町就学援助費該当世帯に準ずる

応募期間 4月1日(月)～同月30日(火)
締め切り 4月30日(火) 第1次

申請 交付申請書による(町教育委員会ホームページに掲載または同事務局で配布)。対象学生の入学年度に申請(ただし高等専門学校生は4年進級年度とする)
その他 町大学進学奨学助成金と重複申請可能(2019年度から改正)

申請 交付申請書による(町教育委員会ホームページに掲載または同事務局で配布)。対象学生の入学年度に申請(ただし高等専門学校生は4年進級年度とする)
その他 町大学進学奨学助成金と重複申請可能(2019年度から改正)

申請 交付申請書による(町教育委員会ホームページに掲載または同事務局で配布)。対象学生の入学年度に申請(ただし高等専門学校生は4年進級年度とする)
その他 町大学進学奨学助成金と重複申請可能(2019年度から改正)